

[不満と不信]

谷 一夫

掘山官房長官が2月20日の国会で、住専の処理策に関し「万一、金融不安につながってしまったらどうなるか。金融不安になるよりは、国民の不満があることのほうがまだましだ」と述べたという。テレビ討論では自民党の大物が、「政治家を信頼して任せてくれ」と大見得を切ったので、思わず失笑してしまった。

私にはよく分からないが、国際的な経済専門家の話を聞いていると、日本経済は本当に危険水域にあるらしい。もしそれが事実であり、税金投入以外に危機を脱する方法がないのであれば、責任云々は別として、大方の国民はあえて反対しないだろうと思う。国民はそのところを納得させてほしいのに、大蔵省幹部も政治家も、預金者保護の一点張りで、国際的視野の発言がほとんど聞かれないのはどういう訳なのか。そこに議論が波及するとパニックの恐れがあるということかも知れないが、やはりきちんと説明すべきであろう。

国民が感じているのは不満ではなく、不信なのである。政治家や高級官僚が口から泡をとばして論ずれば論ずるほど、国民はしらけるばかりだ。あれほど熱心に政治改革を口にしていた人たちが、やはり小選挙区は具合が悪いと言いだし、企業献金を少なくするといつて政党助成金をもらいながら、献金はそのままで、こっそりと算定枠を拡大する。官僚は官僚で自分たちの不利になるデータは国民に隠す。国民は自分の国が信じられなくなっている。

官房長官は金融不安と国家不信はどちらがましと思うのだろうか。

(谷医院院長)

みんなの広場

まごころサービスと共に

子育てを終えて、老後がそろそろ視野に入り始めた3年前、誘われるままにまごころサービスとかかわることになりました。

「ボランティアとは・・・」などと深く考えることもなく、それまでとは違った生き方をしてみたいとの単純な動機でした。

この間、大きな障害や困難をお持ちの利用者さんが前向きに必死に生活しておられる姿、それを支えようとケアに出られる会員さんの姿に接することにより、更には養成講座等により啓蒙され、私の視点や価値感が大きく変わり成長出来たことに感謝しております。

最近、親友が手術をして入院生活を続けることになりましたが、共に支え合う気持ちでごく自然に彼女と接することが出来ております。

そして、私自身については、いつまでも支える側に身を置けたらと健康管理には人一倍気配りしている積もりです。

まだまだ遠い先と思っていた自分の老後が、確実に近づいているのを時に感じます。住み慣れた我が家での豊かな老後を迎えるため、出来る時に出来る事をおこうとの理念に基づいて、これからもまごころサービスと共に歩んで行きたいと思っております。

「人が変われば地域が変わる。地域が変われば社会が変わる。」と言われてます。より豊かな社会を願いつつ・・・(M・M)

次回この欄はIさんです。お楽しみに！
友達の輪、次々指名していきましょう。

平成8年の総会の日時が決まりました。会員の皆様には、今からご予定をいただき出席をお願い致します。尚、総会記念行事として総会終了後、講演会を致します。お話し下さいますのは、会報「まごころ尾張」に毎月ご寄稿下さっています谷医院院長谷一夫先生にお願いが出来ます。

第3回総会のお知らせ

講演会にはお友達お誘い合わせのうえ多数ご参加下さい。

- ◇日時・平成8年4月14日(日)午後1時～3時30分
- ◇場所・一宮スポーツ文化センター1・2階第3会議室
- ◇日程・総会(午後1時～2時)
- ◇講演(午後2時10分～3時30分)

3月の予定

- 1日(金) 会報「まごころ尾張」発行
- 4日(月) 定例会 思いやり会館
- 5日(火) アウン・デイケアセンター研修 浅菜、村松
- 6～7日 全社主催・全国住民参加研修セミナー 東京
- 7日(木) アウン・デイケアセンター研修 安福、篠田
- 7日(木) 一宮ボランティア 松本、神成
- 11日(月) 一宮ボランティア 伊藤雅、加藤直
- 13日(水) 運営委員会
- 14日(木) 第6回講義的ミニデサービス
- 一宮ボランティア 鈴木綾、横井
- 一宮ボランティア 谷、日井
- 18日(月) 一宮ボランティア
- 19日(火) 男性のための介護講座 ス救
- 21日(木) 一宮ボランティア 宮田、松原
- 22日(金) 一宮市在宅介護支援システム実務者会議
- 男性のための介護講座 ス救
- 25日(月) 一宮ボランティア 山口、細
- 26日(火) 男性のための介護講座 ス救
- 28日(木) 運営委員会
- 一宮ボランティア 吉川、細
- 29日(金) 運営委員会

4月の定例会は

4月1日(月) 午前9時45分～午後2時30分 思いやり会館
◆ケアをされた方は 9時45分～10時15分
◆定例会及びケア検討会 10時15分～2時30分
この日はケアはお休みです。利用会員さんご承知下さい。
協力会員さんは必ずご出席下さい。

高齢者の為の

シリーズ・ちょっと一品

豆腐とひき肉の鉢蒸し

豚ひき肉は赤身の多い脂肪の少ないもので

- ◆材料(2人分)
- 木綿豆腐 1/2丁 砂糖・酒 各だい
- 豚ひき肉 100g こしょう 少々
- 溶き卵 小1個 片栗粉 だい
- ねぎ 3本 A 醤油 だい1湯
- しょうが 1/2かけ ごま油 少々
- 醤油 だい1.5 溶きがらし だい

- ◆作り方
 - 1) 豆腐はしかにざるにのせて5分おき軽く水気をきる。
 - 2) ねぎは小口切り、しょうがはおろす。
 - 3) ひき肉はボウルに入れ、溶き卵、ねぎ、しょうが、醤油、酒を加え、こしょうをふって全体を手でよく混ぜ合わせる。
 - 4) 水気をきった豆腐を手でくずしながら③に入れ混ぜ込む。片栗粉を加えてさらに混ぜ、平らな器に盛り、蒸し器に入れ約15分蒸す。
 - 5) Aをかけ飾り用のねぎを散らし溶きがらしを添える。
- ☆付け合わせには緑の野菜など・・・

利用友白さんからの感謝の言葉

最近、利用者さんご自身やご家族から、「まごころサービス」のワーカールさんには本当に感謝しております。「本当に助かっております」「頼りにしております」「心強いです」という言葉をよくいただきます。

